

2016年02月15日

コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社

スポーツタイヤに求められるコントロール性能を追究
コンチネンタルタイヤ『SportContact 6』3月1日より日本発売開始
～新技術により高次元なロードホールディング性能を実現～

コンチネンタルタイヤ・ジャパン株式会社(所在地：東京都品川区)は、コンチネンタルのフラッグシップモデル「スポーツ・コンタクト」シリーズの新商品『SportContact™ 6 (スポーツ・コンタクト・シックス)』を2016年3月1日から順次発売します。2016年度取扱いサイズは、245/40ZR19 (98Y) XL ～ 315/25ZR23 (102Y) XL の30サイズで、価格はオープンプライス。

今回発売する『SportContact™ 6』は、1994年に発売を開始した「ContiSportContact™」シリーズの最新モデルです。「ContiSportContact™」シリーズは、コンチネンタルタイヤの最高グレードの製品で、ヨーロッパの自動車雑誌で数々の輝かしいテスト結果を収めているだけでなく、自動車メーカーおよびチューナーから、250を超える車種において純正タイヤとして承認されており、シリーズ全モデルにおいてその成功が実証されています。『SportContact™ 6』も、他自動車メーカーに先駆けてホンダの新型「シビックタイプ R」に純正タイヤとして承認され、その開発段階においてドイツの有名なサーキット「ニュルブルクリンク」の北コースにおいてF1量産車最速ラップタイムを打ち立てています。

スーパースポーツタイヤ『SportContact™ 6』は、スポーツカーは勿論のこと、スポーツ志向が高いドライバーの方のニーズに応えるハイパフォーマンス車向けタイヤで、従来モデルからコンパウンド、トレッドパターンデザイン、内部構造を徹底的に刷新し、更に大きく向上したステアリングの正確性、ハンドリング性能、高速走行時の安定性が特徴となっています。

『採用技術』

- 「ブラックチリ」テクノロジー：タイヤと路面を原子的に結合し、高速時も路面をホールド

今回 コンチネンタルの化学者達は、『SportContact™ 6』の性能をさらに向上させる為に、前モデルにも使用されていた「ブラックチリ」テクノロジーを更に発展させました。新しい『SportContact™ 6』では、コンパウンドは路面の凹凸により食いつくように設計されており、同時にタイヤのコンパウンドと路面間に生じる一時的な原子的結合が、ナノスケールで吸着盤のような高いグリップ性を実現して、限界時においても最適なアドヒージョン（粘着力）を約束しています。これらの2つの特徴は、ドライ、ウェットのいずれの路面でのあらゆる方向へのブレーキング、コーナリング、加速中に最大限のグリップ性を生み出しています。
- 「フォースベクタリング」テクノロジー：最適なハンドリングを保証するトレッドパターンデザイン
 - 中央応答型リブデザイン：全く新しいフォースベクタリング技術を使用した最適なトルク分配で、正確無比なハンドリングと俊敏なステアリング性能を実現しました。タイヤ接地面の内側、外側、中心部に異なるトレッド要素を配置し、3本または4本（タイヤのサイズによる）のセンターリブとタイヤの内側ショルダー部が動力を左右に最大限に伝達して、驚くほど正確にステアリング情報をアスファルトに伝達します。
 - マクロブロックデザイン：コーナリングでは、タイヤ接地面の内側より外側に大きな力が加わるため、周方向に走る縦溝側面は非対称に設計されており、これによってトレッド部の安定性が向上し、より大きい動力の伝達が可能になっています。外側のショルダー部は異なるブロック要素が組み合わせられて1つのユニットとなるようにデザインされており、高速コーナリング時には、外側の大きなトレッドブロックが2列目のブロックと組み合わせたり、トレッドブロックが相互に支え合い、大きなコーナリングパワーを伝達します。

■ ニュー「アラロン 350」：最高速度 350km/h まで確保される安全性

『SportContact™ 6』は、最高速度 350km/h での走行が承認されています。これは、卓越したブレーキング性能、ハンドリング安定性、方向安定性が提供できているだけでなく、タイヤが極度の高速とそのスピードに伴う途方もない負荷に耐えられる構造であることを意味します。コンチネンタルは、タイヤにかかる巨大な力を制御し、最大限の走行安全性を約束する革新的なタイヤ構造を採用しました。ここに使用されている「アラロン 350」は、2本の強力なアラミド繊維と1本の高弾性のナイロンが密に織り合わされた合成繊維で、『SportContact™ 6』のために特別に開発された素材です。この繊維は、ゴムに埋め込まれ、スパイラルキャッププライとしてトレッドの下に配置されています。このハイブリッドキャッププライは、もう一本追加されたスチールベルトのように作用し、350km/h もの高速においても、遠心力によるタイヤの成長を抑えて、優れたコントロール性能を発揮します。

【本件に関するお問い合わせ】

<報道関係> 広報 TEL:03-5783-7453

<お客様> お客様相談室 TEL: 0120-530-009